

# 前橋市総合計画について

---



# 計画の改訂経過等について

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
第六次総合計画	前期基本計画、前期実施計画		後期基本計画、後期実施計画															
第七次総合計画								第1期推進計画			第2期推進計画			第3期推進計画				
高木元市長																		
山本前市長																		
小川市長																		
庁内組織	策定推進委員会 (①策定委員会、②幹事会、③専門部会、④分科会)						県都まえばし創生本部会議、ワーキンググループ (①教育・人づくりWG、②結婚・出産子育てWG、③健康・福祉WG、④しごとWG、⑤転入転出WG、⑥都市づくりWG)			県都まえばし創生本部会議			県都まえばし創生本部会議					
市民参画	市民アンケート、パブコメ						市民アンケート、パブコメ、市民ワークショップ			市民アンケート			タウンミーティング (R6)、市民アンケート (R5済)、パブコメ					
参加型会議	①外部評価委員会、②いきいき前橋市民会議、③総合計画審議会						県都まえばし創生本部有識者会議			県都まえばし創生本部有識者会議			県都まえばし創生本部有識者会議					

**第八次総合計画  
策定調整**

## 第六次総合計画 (2008～2017年度)



前期基本計画

後期基本計画

政策体系が複雑であり、また、各分野の事業を網羅的に位置付けていたことにより、限られた地域資源（ヒト・モノ・カネ）の中でメリハリのある取組展開が難しいといった課題

【5年で見直し】

## 第七次総合計画 (2018～2027年度)



第1期  
推進計画

第2期  
推進計画

第3期  
推進計画

長期的な視点に立って、地域全体で共有していく基本理念や目指すべきまちのあり方を示す「基本構想」と、中・長期的に推進する重点テーマや施策を示す「推進計画」の2層構成とし、よりわかりやすく、実効性のある計画へ

【3～4年サイクルで見直し】

## 第六次総合計画 (2008～2017年度)

基本 構想	まちづくりの 基本理念	元気で楽しい前橋市 → 元気で楽しい <u>まちづくり</u>
	将来都市像	生命都市いきいき前橋
	行動指針	
	施策の大綱	<b>【6つの柱】</b> ①快適で暮らしやすいまちづくり（暮らしの基盤・安全安心） ②恵み豊かな自然と共生するまちづくり（環境共生） ③個々が光り輝くまちづくり（健康・福祉） ④地域資源を活かした活力あるまちづくり（産業活力） ⑤豊かな心を育むまちづくり（教育・文化） ⑥市民協働のまちづくり（協働・行政経営）
	人口フレーム	2017年度：331,489人
	土地利用	都市的土地利用と自然的土地利用の適正な配置の組み合わせにより、調和のとれた土地利用を推進
基本 計画	将来都市像の 実現に向けて	①生命都市の基本的な考え方 ②都市のランドデザイン
	生命都市推進 プロジェクト	「生命都市いきいき前橋」を具現化するために重点プロジェクトを設定
	分野別計画	重点テーマに基づき推進する政策や施策（23政策、70施策）
実施 計画		基本計画を推進するための具体的事業を位置付け（199事業）

## 第七次総合計画 (2018～2027年度)

基本 構想	<b>ビジョン</b>	めぶく。～良いものが育つまち（Where good things grow.）～
	将来都市像	新しい価値の創造都市・前橋
	<b>行動指針</b>	①認め合い、支え合う ②つながり、創造する ③未来への責任を持つ
	<b>まちづくりの柱</b>	<b>【6つの柱】</b> ①人を育むまちづくり（教育・ひとづくり） ②希望をかなえるまちづくり（結婚・出産・子育て） ③生涯活躍のまちづくり（健康・福祉） ④活気あふれるまちづくり（産業振興） ⑤魅力あふれるまちづくり（シティプロモーション） ⑥持続可能なまちづくり（都市基盤）
	人口の目標	2027年度：概ね322,000人
	土地利用の方針	都市的土地利用と自然的土地利用の適正な配置の組み合わせにより、調和のとれた土地利用を推進
推進 計画	まちづくりの方向性	まちづくりの柱に基づき、10年後に目指すまちの姿を設定
	重点テーマ、重点施策	・緊急かつ重点的に取り組むテーマ ・重点テーマに基づき推進する施策（19施策）

# 本市を取り巻く社会状況の変化等

2010	2015	2020	2025	今後
<ul style="list-style-type: none"> <li>●人口減少（人口構造の変化）</li> <li>●安全・安心な暮らしの期待</li> <li>●環境保全へ向けた取組</li> <li>●健康に対する意識の高まり</li> <li>●経済環境の変化</li> <li>●生涯を通じた学びへの対応</li> <li>●ICT社会の到来</li> <li>●地方分権の進展</li> <li>●市民協働型まちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<u>人口減少社会の深刻化</u></li> <li>●安定した社会保障制度への期待</li> <li>●経済環境の変化と産業政策</li> <li>●市民参加による新しい公共の仕組み</li> <li>●日常におけるICTの浸透</li> <li>●都市のブランド力向上</li> <li>●<u>公共施設の老朽化への対応</u></li> <li>●国交付金の減額（特例措置終了）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<u>人口減少・少子高齢化の進展</u></li> <li>●経済環境の複雑化・高度化</li> <li>●安全・安心、健康意識の高まり</li> <li>●市民活動の必要性</li> <li>●<u>新型コロナウイルス大流行、生活様式の変容</u></li> <li>●<u>行財政改革の推進</u></li> <li>●多様性社会の必要性</li> </ul> <p>※SDGs</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<u>人口減少・少子高齢化の進展</u></li> <li>●経済環境の複雑化・高度化</li> <li>●安全・安心、健康意識の高まり</li> <li>●市民活動の必要性</li> <li>●働き方やライフスタイルの変化</li> <li>●行財政改革の推進</li> <li>●<u>多様性社会の実現へ</u></li> <li>●<u>物価高騰の影響</u></li> <li>●<u>気候変動等の環境問題の変化</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>人口減少加速</u></li> <li><u>超高齢化社会へ突入</u></li> <li><u>働き手の減少（AI、デジタル活用）</u></li> <li>自然災害、異常気象</li> <li>地方の過疎化</li> <li>人生100年時代</li> <li>主体的・協働的な学び</li> <li>地域とのつながり</li> <li>ウェルビーイング</li> <li>ジェンダーレス</li> <li>インクルーシブ</li> </ul> <p>ほか多数</p>

※2010年から2025年までは、第六次、第七次前橋市総合計画から抜粋

# 参考：他市総合計画（北関東中核市）

	水戸市	宇都宮市	高崎市
タイトル	水戸市第7次総合計画 —みと魁・Nextプラン—	第6次宇都宮市総合計画（後期基本計画）	高崎市第6次総合計画（地方版総合戦略）
期間	10年間 2024年度から2033年度	10年間 2018年度から2027年度	10年間 2018年度から2027年度
将来都市像	子ども育むくらし楽しむ みらいに躍動する魁のまち・水戸	輝く人の和 つながるまちの環 魅力と夢の輪 うつの みや	変革する高崎
構成等	3層構成 基本構想（10年間）、基本計画（5年間）、 実施計画（3年間）	3層構成 基本構想（2050年を終期）、基本計画（10年間）、 実施計画（3年間）	第1章 都市づくりの基本戦略 第2章 地域の特性を生かした振興策による 都市づくり 第3章 主要施策
施策の大綱／ま ちづくりの柱等	①まち全体で「こどもたちを育むみと」 ②多くの人が集い、産業が集積する「活力あるみと」 ③命と健康、暮らしを守る「安全・安心なみと」 ④市民と行政で「共に創るみと」	①子育て・教育の未来都市 ②健康・福祉の未来都市 ③安全・安心の未来都市 ④魅力創造・交流の未来都市 ⑤産業・環境の未来都市 ⑥交通の未来都市	①総務教育 ②保健福祉 ③市民経済 ④建設水道
特徴	■重点プロジェクトを設定 ①みとの未来をリードするこどもたちを育む 「みとっこ未来プロジェクト」 ②住みたい、ずっと住みたいまちをつくる 「若い世代の移住・定住加速プロジェクト」	■基本構想を2050年度を目標年度として長期間で 設定 ■まちづくり好循環プロジェクトの設定 ①NCCが支える共生社会創出プロジェクト ②ICTで暮らしもまちも元気プロジェクト ③ブランド発掘・創造・発信プロジェクト	■層による構成としていない

# 参考：地方創生に関する国の動き

	2014.12	2015	2019.12	2020.12	2022.12	2024.3	2024.12	2025.3	
国	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まち・ひと・しごと創生法施行</li> <li>◇人口ビジョン策定（～2065）</li> <li>■総合戦略策定（2014-2019）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◇人口ビジョン見直し（～2065）</li> <li>■第2期まち・ひと・しごと総合戦略策定（2020-2024）</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>■デジタル田園都市国家構想総合戦略策定（2023-2027）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◇人口ビジョン見直し（～2065）</li> <li>◆地方創生 2.0 「基本的な考え方」骨子案</li> </ul>	
		<p><b>【目指すべき将来】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①将来にわたって「活力ある地域社会」の実現</li> <li>②「東京圏の一極集中」の是正</li> </ul> <p><b>基本目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①稼ぐ地域をつくる。安心して働ける</li> <li>②地方へ新しい人の流れをつくる</li> <li>③結婚・出産・子育ての希望をかなえる</li> <li>④魅力的な地域をつくる</li> </ul> <p><b>横断目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①多様な人材の活躍、②新しい時代の流れ</li> </ul>			<p>人口ビジョンに相当</p> <p><b>【取組方針】</b></p> <p>デジタルの力を活用した社会課題解決・魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①地方に仕事をつくる</li> <li>②人の流れをつくる</li> <li>③結婚・出産・子育ての希望をかなえる</li> <li>④魅力的な地域をつくる</li> </ul> <p>国が強力に推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■デジタル基盤整備</li> <li>■デジタル人材の育成確保</li> <li>■誰一人取り残されないための取組</li> </ul>		<p><b>【2025年夏（予定）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後10年間集中的に取組む基本構想発表</li> </ul> <p><b>【地方創生2.0の基本構想の5本柱】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生</li> <li>②東京一極集中のリスクに対応した人や企業の地方分散</li> <li>③付加価値創出型の新しい地方経済の創生</li> <li>④デジタル・新技術の徹底活用</li> <li>⑤「産学官金労言」の連携など、国民的な気運の向上</li> </ul> <p>（国の役割、地方の役割を明記予定）</p>		
前橋市		<ul style="list-style-type: none"> <li>◇人口ビジョン策定（～2065）</li> <li>■県都まえばし創生プラン策定（2015-2019）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◇人口ビジョン見直し（～2065）</li> <li>■第2期県都まえばし創生プラン策定（2020-2024）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■第3期県都まえばし創生プラン（前橋市デジタル戦略）策定（2024-2027）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■第七次前橋市総合計画2025改訂版策定</li> <li>■第3期県都まえばし創生プラン一部改訂 ※総合計画との整合</li> <li>◇人口ビジョン見直し（～2065）</li> </ul>	